

さいたま市クイズ(人物編)

☆下の口の中から、当てはまる人物を書きましょう。

問題 1 明治時代に、さつまいもの新品種「紅赤」を発見した人物はだれでしょう？

山田 いち

山田いちの発見した「紅赤」は、関東一円に広がり「サツマイモの女王」とまでうたわれるようになりました。

問題 2 明治時代にデビューした「近代漫画の祖」と呼ばれた人物はだれでしょう？

きたざわ らくてん
北沢 楽天

北沢楽天は明治から昭和初期にかけて活躍した日本で最初の職業漫画家です。風刺画を洗練された芸術性と社会性のある近代漫画として確立させました。

問題 3 江戸時代に、見沼代用水を築いた人物はだれでしょう？

いざわ やそべえ
井沢 弥惣兵衛

井沢弥惣兵衛が見沼代用水の仕事を始めたのは60才を過ぎたころでした。利根川から水を取り、約60kmの用水が引かれました。

問題 4 江戸時代に、遷喬館という私塾を開設した人物はだれでしょう？

こだま なんか
児玉 南柯

遷喬館では儒教を中心とした教育が行われていました。後に藩校となり、剣術、弓術、砲術、馬術などの稽古も行われました。

問題 5 明治時代に、はんらんを繰り返す荒川の流路改修に、積極的に取り組んだ人物はだれでしょう？

さいとう ゆうび
斎藤 祐美

荒川放水路の完成や荒川上流の改修など、埼玉県の治水事業の基盤を築いた斎藤祐美は、「治水翁（ちすいおう）」と称えられるようになりました。

問題 6 昭和時代に、いろいろな形をつくることのできる磁石「フェライト」を発明した人物はだれでしょう？

たけい たけし
武井 武

フェライトは、スピーカーやヘッドフォン、カセットテープ、テレビ、ビデオ、ゲーム機、パソコンなどに使用されています。